



町民の声を反映させる議会活動

湧別町議会は、町民の代表として選ばれた16人の議員によって構成されています。

議会では、町が進めるまちづくりや福祉、教育などの重要課題を町民の代表として審議し、町民の声を町政に的確に反映させ、町民、議会、行政が三位一体となったまちづくりに向けた活動を行っています。



地域づくり懇談会

町内全自治会を対象とした地域づくり懇談会を毎年開催し、地域の生の声を聞くことにより、住み良い町づくりに反映させています。

魅力ある地域づくり



湧別町では30の自治会組織を中心とした地域単位でのコミュニティ活動が進められ、住み良い地域づくりのため各自治会独自の様々な活動が行われています。

合併により行政面積が広くなり、今まで以上に広域的な行政課題や多様な住民ニーズへ対応していくには、行政と住民を繋ぐ自治会をはじめとした地域組織が重要な役割を担うことになります。

そのためには町内各自治会や地域組織の連携を密にし、それぞれの地域の特徴、独自性を尊重した地域単位でのコミュニティ活動をさらに充実させ、住民一人ひとりが町民としての役割を理解しながら行政に参加することができる「自ら参加しみんなで築く協働のまちづくり」による魅力あるまちづくりを進めます。



地域と行政のつなげて地域スタッフ制度

自治会活動の充実や自治会による様々な取り組みを支援するため、旧湧別町で平成18年度から実施していた地域スタッフ制度を新「湧別町」でも実施しています。
各自治会に担当職員を配置し、地域への情報提供や地域が抱える問題等を地域とともに解決に導く支援をすることにより、職員相互による地域への理解を深め、地域と行政による協働のまちづくりの推進を目指しています。

町民主体で一体感のある町づくり

緑あふれる自然豊かな環境の中、大地と海の恵みを受けながら、新しい湧別町がこの地域でしか実現できない一体感をもった「まちづくり」を目指し、さまざまなコミュニケーションを通じて住民一人ひとりが主役となれる町づくりを推進しています。

全国花のまちづくりコンクールで農林水産大臣賞を受賞した町道オホーツク・リラ街道



湧別町では自然にやさしい、安らぎと潤いのある町づくりを目指し、まちを花いっぱいにして、住民や観光客に楽しんでもらおうと、自治会や団体などによる美化活動が活発に行われています。

湧別市街地から中湧別市街地を結ぶ、JR名寄線の線路跡地に整備されたリラ街道では、約2キロメートルの間に600本あまりのリラが植えられ、リラの間には地域の皆さんが参加する「リラ街道応援団」により、たくさんの花が植えられ、街道を散策する人々の目を楽しませる憩いの場所となっています。

また、上湧別、中湧別の両市街地と計呂地の国道沿いに設置された花壇には、上湧別地区の自治会や住民による「花いっぱいの道実行委員会」や「計呂地自治会」の皆さんにより、チューリップやマリーゴールドなどの花が植えられているほか、各自治会や団体などによる、花壇やフラワーボックスの設置など、花のまち湧別町の環境美化に努めています。



花づくりっぱいの町づくり



Daily Life

In an environment with an abundance of nature overflowing with green, the New Town of Yubetsu has been promoting town development in which every single resident plays a leading role. Through communication with townspeople in a variety of ways including community activities, activities for the beautification of the environment, discussion sessions about regional planning, and other topics aimed toward the realization of town planning with a sense of community togetherness that cannot be found anywhere else.